

大 使 館 情 報

2021 年 3 月

【目次】

1. ブラジル・マクロ経済情勢

- (1) 経済情勢
- (2) 経済政策
- (3) 中銀の金融政策等
- (4) 為替市場
- (5) 株式市場

2. ブラジル政治情勢

【内政】

- (1) 上下両院議長選挙結果
- (2) 連邦議会第 56 会期・3 年目の開会に関する特別セッションの開催
- (3) 閣僚の交代
- (4) 銃器所持の要件緩和に関する大統領令の発出
- (5) ダニエル・シルヴェイラ下院議員の逮捕及び身柄拘束の維持
- (6) ボルソナーロ政権の支持率

【外交】

- (1) 伯墨外相電話会談
- (2) ラカジェ・ポウ・ウルグアイ大統領の訪伯
- (3) 伯イスラエル関係
- (4) 伯米関係
- (5) 国連人権理事会開会式におけるアラウージョ外務大臣の演説

3. トピック

- (1) 第 14 回元国費留学生同窓会全国会合の開催
- (2) 天皇誕生日（ナショナル・デー）の祝賀
- (3) 令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力の供与式（在レシフェ総）

4. 大使館からのお知らせ

- (1) 文化イベント
- (2) 外務省海外安全ホームページ
- (3) ブラジル渡航情報

1. ブラジル・マクロ経済情勢

(1) 経済情勢（2月発表の経済指標）

(ア) 伯中央銀行が週次で発表しているエコノミスト等への調査（Focus 調査）に関して、2月26日時点で、GDP成長率予測については、2021年は3.29%、2022年は2.50%で共に先週と変わらず。インフレ率予測については、2021年は3.87%で先週から0.05%上昇、2022年は3.50%で先週から0.01%上昇した。

(イ) 12月の鉱工業生産指数は、前月比+0.9%で8ヶ月連続の増加を記録。前年同期比も+8.2%を記録した。

(ウ) 12月の小売売上高は、前月比▲6.1%、前年同月比+1.2%を記録した。

(エ) 全国の失業率（10～12月）は13.9%となり、7～9月の移動平均14.6%より0.7%改善。前年同期比（2019年10～12月）では2.9%上昇した。

(オ) 1月の拡大消費者物価指数（IPCA）は0.25%となり、前月の1.35%から1.1%減少。直近12ヶ月累計は4.56%となった。

(カ) 2021年の貿易収支は▲11.25億ドルと単月では1年ぶりとなる赤字を記録した。

(2) 経済政策等

(ア) 低所得者層・非正規労働者向けの緊急給付金を2021年3月以降に再開するための憲法修正案（PEC）を議会が審議中（2月末）。

(イ) 2月、ボルソナーロ大統領は国営電力会社エレクトロブラス社及びコヘイオ（郵便局）の民営化法案を議会に提出した。

(ウ) 電気通信庁（Anatel）は、5G周波数の入札に関する公告内容を承認した。入札は2021年上半期末に実施される予定。

(3) 金融政策

伯中央銀行金融政策委員会（Copom）は3月16日及び17日に開催予定。

(4) 為替市場

(ア) 2月の為替市場は5.35～5.60リアル／ドルで推移。

(イ) 月の前半は株高に支えられて5.35～5.50リアル台での取引。政府が緊急給付金の支給を検討し、議会と財源及び憲法修正案を巡って交渉が行われると、下落。更に税制改革・財政改革など躊躇期的な政府のアジェンダに対する不透明感が意識されてリアル売りが加速した。

(ウ) 月の後半は、ペトロブラス社の燃料価格値上げに対してボルソナーロ大統領が同社CEOの3月任期満了に伴う交代を示唆したことで昨年11月以来の水準である5.60リアル／ドルまで下落した。

(5) 株式市場

(ア) 2月の株式市場は121,029～110,155ポイントで推移。

(イ) 月の前半はワクチン接種の進展と経済活動再開の楽観見通しを背景に115,000～120,000ポイントの高値圏で推移した。

(ウ) 月の後半は、政府が歳出上限の範囲内で緊急給付金を支給する憲法修正案が検討されると、財政の先行き不透明感が浮上、19日、ボルソナーロ大統領がペトロブラス社のCEO交代を示唆したことで同社株はじめ、国営企業の株式を中心に売られて、Ibovespaは110,000～112,000ポイントへと下落した。

2. ブラジル政治情勢（2月の出来事）

【内政】

（1）上下両院議長選挙結果

1日、連邦上下両院において議長選挙が行われ、ロドリゴ・パシェコ上院議員（民主党）が上院議長に、アルトゥール・リラ下院議員（進歩党）が下院議長に当選した。任期はいずれも2年間（2023年1月まで）。

（2）連邦議会第56会期・3年目の開会に関する特別セッションの開催

3日、上院本会議場において、連邦議会第56会期3年目の開会に関する特別セッションが開催された。ボルソナーロ大統領は、昨年12月に同大統領が署名した新型コロナワクチン購入向け特別融資枠の開設に関する暫定措置令の承認の重要性を強調した上、議会と大統領府の団結を呼びかけた。

（3）閣僚の交代

12日、ロレンゾーニ市民大臣が大統領府事務総局長官に就任し、ジョアン・ローマ下院議員が市民大臣に就任した。

（4）銃器所持の要件緩和に関する大統領令の発出

（ア）12日、連邦政府は、銃器及び弾薬の購入に関する2019年に発出された大統領令を修正する旨の大統領令4件を発出した。これに伴い、銃火器登録証の所有者は銃器を最大6丁まで所有することができる等の規制緩和が図られる。

（イ）16日、今般の大統領令4件を無効化する旨の法案が上院に提出された。なお、同大統領令には、官報掲載日（12日）から60日後に発効する旨記載されているところ、本法案が期日以内に成立しない場合、同大統領令は効力を発することとなる。

（5）ダニエル・シルヴェイラ下院議員の逮捕及び身柄拘束の維持

16日、ダニエル・シルヴェイラ下院議員（PSL）は、連邦最高裁判事を誹謗中傷し、最高裁の閉鎖を求めるビデオメッセージを公開した後に現行犯逮捕された。19日、下院にて投票が行われ、同議員の身柄拘束の維持が決定された。

（6）ボルソナーロ政権の支持率

22日、伯全国運輸連盟（CNT）及びMDA社による合同世論調査の結果が発表され、政権支持率は前回調査（2020年10月：41.2%）から低下して32.9%となった。

【外交】

（１）伯墨外相電話会談

２日、アラウージョ外務大臣は、エブラルド墨外務大臣との間で電話会談を行った。アラウージョ外相は、同電話会談を通じ、伯墨両国がインターネットにおける表現の自由についてG20で協働することとなった旨ツイートした。

（２）ラカジェ・ポウ・ウルグアイ大統領の訪伯

３日、ボルソナーロ大統領は、ブラジリアを訪問中のラカジェ・ポウ・ウルグアイ大統領との昼食会を行った。ボルソナーロ大統領は、記者会見において、第三国との貿易を円滑化する可能性や電力及びインフラについてラカジェ・ポウ大統領と協議した旨述べた。また、ボルソナーロ大統領は、メルコスール4か国首脳による会合が３月末にブラジルで開催される予定である旨発言。

（３）伯イスラエル関係

12日、ボルソナーロ大統領は、ネタニヤフ・イスラエル首相と電話会談を行った後、新型コロナウイルス感染症に関し、イスラエル製医薬品の治験への伯の参加につき同首相と協議した旨ツイートした。その後、アラウージョ外務大臣は、アシュケナジー・イスラエル外務大臣との間でテレビ会談を行った。

（４）伯米関係

（ア）11日、アラウージョ外務大臣は、ブリンケン米国務長官と電話会談を行い、民主主義の重要性、貿易、気候変動、人権の促進等の問題に関する二国間協力につき協議した。

（イ）17日、アラウージョ外務大臣及びサレス環境大臣は、ケリー米気候変動問題担当大統領特使との間でリモート会議を実施した。同会議では、伯米間の気候変動及び違法森林伐採対策の分野における協力及び対話の可能性が検討された。更に、共通の気候課題に対する持続可能で永続的な解決策を探るため、頻繁な会合により構成されるプロセスを伴う二国間対話を深めることが合意された。

（５）国連人権理事会開会式におけるアラウージョ外務大臣の演説

22日、アラウージョ外務大臣は、オンラインで開催された第46回国連人権理事会開会式の演説において、現在の最大の困難は技術的全体主義であると述べた。同外相は、情報通信技術によって簡単且つ広く情報にアクセスすることが可能になったことで表現の自由のための新たな基盤が出来上がったものの、これらの技術は益々検閲や監視に晒され、社会操作のメカニズムの創造に利用さ

れていると発言した。

3. トピック

(1) 第14回元国費留学生同窓会全国会合の開催

2月6日、山田大使は、日本国大使館とブラジル元国費留学生同窓会と共催で実施した「第14回元国費留学生同窓会全国会合（Encontro Nacional）」にオンラインで参加した。山田大使は開会の挨拶を行うとともに、ブラジルにおける新型コロナウイルス感染症対策に関する日本の協力を出席者に説明しました。同会合では、ブラジル国内の各地域の元国費留学生の組織の代表者から、新型コロナウイルスが収束しない中で、ともに国費留学生制度や日本文化の発信に努めていきたい旨の発言があった。

山田大使による開会の挨拶は[こちら](#)を、新型コロナウイルスの取組についての[説明・資料（ポルトガル語）](#)は[こちら](#)。



会合の様子

(2) 天皇誕生日（ナショナル・デー）の祝賀

2月23日、日本大使館は、天皇誕生日（ナショナル・デー）の祝賀を実施した。日本のナショナル・デーは、天皇誕生日にレセプションの形で例年祝賀されてきたが、本年は、新型コロナウイルス感染症による制限を受け、オンラインでのイベントとなった。

「新しい未来で会いましょう（Juntos em un Novo Futuro）」とのスローガンの下、このオンライン・イベントを通じ、コロナ禍の困難を乗り越え、科学

技術を発展させていく中で、新しい未来において再び会いたいとの願いを共有した。

本動画では、日本の文化、科学技術、観光地、東京オリンピック・パラリンピックに向けた準備、新型コロナウイルス対策に関するブラジルへの協力を含み、今日の日本の様々な側面を紹介している。また、日系社会を含め、日ブラジル関係にゆかりに深いブラジルの方々が登場している。

オンライン動画は、以下の[リンク](#)より視聴可能。

（3）令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力の供与式（在レシフェ総）

2月4日、佐野在レシフェ総領事はファビアーノ・デ・クリスト社会福祉団体ロドルフォ・アウレリアーノ支部（レシフェ市）において、令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力の供与式を実施した。

- ・ 案件名：レシフェ市 ヴァルゼア地区社会福祉団体施設改修計画
- ・ 供与限度額：72,026 ドル（伯貨：292,429 レアル）
- ・ 本計画では、ペルナンブコ州レシフェ市ヴァルゼア地区にある施設（ファビアーノ・デ・クリスト社会福祉団体）の安全性及び環境の改善を図り、同地域における、基礎教育の質の向上や高齢者の自立支援に寄与する事を目的として、屋根 1,310 m²及び非常口（2カ所）の改修並びに避雷針システムの設置を実施した。



記念プレート除幕式
（佐野在レシフェ総領事とサンデジ支部長）



空手と当地のダンス（フレーボ）を
披露してくれた施設の子供達



改修された屋根

4. 大使館からのお知らせ

(1) 文化イベント

(ア) 国際交流基金海外巡回展「マンガ・北斎・漫画展」

日時：3月21日（日）まで（2月28日よりロックダウン措置のため一時閉鎖）

場所：CAIXA Cultural Brasília 1 Galeria Vitrine（ブラジリア市）

内容：日本のマンガと、江戸時代に葛飾北斎が描いた『北斎漫画』との接点や相違点を通して、日本のマンガ文化の魅力を紹介する展示会。

(イ) 「東京オリパラに関するウェビナー（仮）」

日時：3月8日（月）20時～21時

サイト：[大使館 YouTube チャンネル](#)

内容：2021年に開催される東京オリパラのビジョン・コンセプトを紹介するウェビナー

(ウ) 第12弾「頑張って！青年！」プロジェクト

日時：3月14日（日）20～22時

場所：Zoomを予定

内容：日系人TVキャスターのカルラ・イズミ氏をゲストスピーカーに迎えた講演会を行う。

(エ) 日伯コラボレーション映像作品「Where」（在サンパウロ総）

日時：無期限配信中

サイト：[在サンパウロ総 Facebook](#)

内容：コンテンポラリー・ダンサーの大岩淑子氏とマルチ・メディア・アーティストのDJ Dolores 氏とのコラボレーションによる映像作品。

(オ) 和食プロモーションのための動画シリーズ (全8回) (在サンパウロ総)

日時：3月上旬から順次配信

サイト：[在サンパウロ総 YouTube チャンネル](#)

内容：在サンパウロの和食レストランを総領事が巡り、シェフから料理にまつわる話を聞いたり、家庭で再現できるレシピを紹介してもらったりする様子を記録した動画シリーズ。

(カ) Instagram 定期配信事業「日本を一枚絵」(国際交流基金)

日時：3月1日～3月29日(毎週月・金曜日)

サイト：[国際交流基金サンパウロ日本文化センターHP](#)

[国際交流基金サンパウロ日本文化センターInstagram](#)

内容：曜日毎に日本文化に関連するテーマを定め、そのテーマに沿う写真をInstagramに掲載していく事業。

(キ) 紙芝居紹介事業(国際交流基金)

日時：3月4日及び14日

サイト：https://fjisp.org.br/vamos_de_kamishibai/

内容：一般の人が楽しめ、日本語教育に活かせる紙芝居動画を発信する事業。

14日は教育関係者および、紙芝居に興味がある一般の人向けのウェビナー。

(ク) 国際交流基金サンパウロ日本文化センター所長情報発信事業(国際交流基金)

日時：毎週水曜日(3月毎水曜日)

サイト：[国際交流基金サンパウロ日本文化センターFacebook](#)

内容：洲崎国際交流基金サンパウロ日本文化センター所長が日本語に関連した内容を日記風に発信する事業。

(ケ) BIBLIOTECA LITERÁRIA ONLINE(国際交流基金)

日時：3月8日

サイト：[国際交流基金サンパウロ日本文化センターHP](#)

内容：毎回1名の日本の作家にスポットをあて、様々な角度から紹介する事業。
基金 Facebook

基金インスタグラム

(コ) 日伯次世代ファシリテーターセミナー（オンライン講演会）（国際交流基金）

日時：3月13日（土）

サイト：[国際交流基金サンパウロ日本文化センターHP](#)

内容：日本やブラジルの専門家が講師となり、コミュニティー、町おこし、持続可能性や竹の積極的活用について発信するウェビナー事業。次世代の若者のスキルアップと知的交流を目的としている。

(サ) Japão em Casa（国際交流基金）

日時：3月19日（金）

サイト：[国際交流基金サンパウロ日本文化センターHP](#)

[国際交流基金サンパウロ日本文化センターYouTube](#)

内容：日本文化を家庭で楽しんで頂くことを目的とし、専門家による丁寧な解説付き動画（ポルトガル字幕付き）を配信する事業。現在、日本料理番組を配信中。

(シ) 影絵舞台公演オンライン配信事業「ゲゲゲの鬼太郎」（国際交流基金）

日時：3月26日

サイト：[国際交流基金サンパウロ日本文化センターHP](#)

内容：劇団影法師（日本の影絵劇団）における舞台公演をオンライン配信する事業。ポルトガル語字幕付き。

(ス) Tradução em foco（国際交流基金）

日時：3月下旬予定

サイト：[国際交流基金サンパウロ日本文化センターHP](#)

内容：ブラジルで活躍する日本文学等の翻訳者の活動を紹介するエッセーシリーズ。

[基金 Facebook](#)

[基金インスタグラム](#)

(セ) Destaques da biblioteca（国際交流基金）

日時：3月下旬予定

サイト：[国際交流基金サンパウロ日本文化センターHP](#)

内容：国際交流基金サンパウロ日本文化センターに収蔵されている図書資料等

を紹介する事業。

(ソ) 「STAGE BEYOND BORDERS - Selection of Japanese Performances」 舞台公演オンライン配信事業 (国際交流基金)

日時：3月中不定期

サイト：<https://www.jpff.go.jp/e/>

内容：国際交流基金が厳選した日本の優れた舞台公演を、国境を越えて発信していく国際交流基金本部の主催事業。

(2) 外務省 海外安全ホームページ

各国の危険情報や安全対策等海外赴任、出張及び旅行をする際の留意点を掲載されている。

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

「在外邦人向け安全の手引き ブラジル」 各公館で作成しており、2021年2月に在伯大使館、在サンパウロ総、在ベレン事務所、在リオデジャネイロ総、在レシフェ総が改訂した。

https://www.anzen.mofa.go.jp/manual/brazil_manual.html

各公館で四半期毎に「海外安全対策情報」を公開している。在伯大使館の情報は以下のとおり。

https://www.br.emb-japan.go.jp/itpr_ja/kaigai_anzen_taisaku.html

(3) ブラジル渡航情報

(ア) 危険情報

最新更新日：2020年6月25日

http://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcinfectionsbothazardinfo_259.html

以下の地域が「レベル1：十分注意してください。」となっている。

- ・ブラジリア連邦区
- ・サンパウロ州大サンパウロ圏及びカンピーナス市
- ・リオデジャネイロ州大リオ圏
- ・アマゾナス州大マナウス圏
- ・ロライマ州北部
- ・パラ州大ベレン圏
- ・ペルナンブコ州大レシフェ圏
- ・バイア州大サルバドール圏
- ・セアラ州大フォルタレーザ圏
- ・エスピリトサント州大ビトリア圏

- ・パラナ州大クリチバ圏
- ・リオ・グランデ・ド・スル州ポルトアレグレ市

(イ) 安全対策基礎データ

最新更新日：2020年8月6日

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcsafetymeasure_259.html

主要各州、都市毎の犯罪発生状況、防犯対策及び滞在時の留意事項等に加え、査証、出入国審査や大使館、総領事館の緊急連絡先を掲載している。

(ウ) テロ・誘拐情勢

最新更新日：2019年6月10日

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcterror_259.html